

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月27日

事業者名: 株式会社セレスポ 岐阜支店

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	コピー用紙の使用枚数の見える化と共有 ペットボトルの分別及びエコキャップの回収	⑬気候変動に具体的な対策を, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑮森の豊かさを守ろう	●コピー用紙の2023年度年間業務に対する印刷枚数比率: 3.26枚/1万円 ●エコキャップの寄付: 1回/年間	指標	コピー用紙の枚数削減 エコキャップ寄付回数
				目標	●コピー用紙の年間業務に対する印刷枚数比率 2027年度に3枚/1万円へ ●エコキャップ 2027年度まで1回/年間の寄付実施
社会	社会貢献活動の一環として、ボランティア活動を実施する。	①貧困をなくそう, ②飢餓をゼロに, ③すべての人に健康と福祉を	<2023年の実績> 古着deワクチン実施回数: 1回/年	指標	フードドライブ実施回数
				目標	2027年度まで 1回/年間のフードドライブ実施
経済	イベントサステナビリティ提案件数を増加させる。 サステナビリティをお客様と共に考えることで当社だけでなく持続可能性を意識する姿勢の波及を狙います。	⑰パートナーシップで目標を達成しよう	<これまでの提案例> ・古着deワクチンの実施提案 ・おもちゃの寄付活動の実施提案および実施方法の検討 ・イベント開催中においてフードドライブの実施 ・ラベルのない飲料の提供等	指標	イベントサステナビリティ提案件数
				目標	<提案件数目標> 2024年 1件/1人 2025年 2件/1人 2026年 3件/1人
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> SDGsの達成に向けた重点的な取組みを毎年4月に前年度の実績を確認。同時に今年度の目標を共有し、2027年に向けた目標達成の意識づけを行う。社内SDGsチームと連携を図り、イベントサステナビリティのインプットを定期的実施する。 【当社全体での取組み】 イベントの持続可能性の影響を管理するため、マネジメントシステム(ESMS)を構築し、適切に運用している。※ISO20121取得済み 上記第三者認証機関による審査を毎年行い、マネジメントシステムの改善・再構築を行っている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・SDGsの取組み記載ページのURL: ① <a href="https://www.cerespo.co.jp/sustainability/">https://www.cerespo.co.jp/sustainability/</a> ② <a href="https://www.cerespo.co.jp/ir/library/report.php">https://www.cerespo.co.jp/ir/library/report.php</a> ・ホームページ以外の取組みの公表方法: <a href="https://www.atsumarikata-kaikaku.com/sustainable/">https://www.atsumarikata-kaikaku.com/sustainable/</a> 安全・品質向上推進大会			